

令和4年12月8日

公 告

分任契約担当官
陸上自衛隊北海道補給処
調達会計部長 池 崎 学

一般競争について下記のとおり実施するので、陸上自衛隊が示す「入札及び契約心得（令和4年3月24日）」等関係事項を承諾のうえ参加されたい。

記

1 競争入札に付する事項

(1) 件名等

| グループ | 件 名 | 規格 | 単位 | 数量 |
|------|----------------|---------|----|----|
| 1 | 給食業務の部外委託 | 仕様書のとおり | | |
| 2 | 食器洗浄及び清掃作業部外委託 | 仕様書のとおり | | |

(2) 履行場所 陸上自衛隊島松駐屯地

(3) 履行期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

次に掲げる条件をすべて満たす者であること。

(1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中の特別の理由がある場合に該当する。

(2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。

(3) 令和4・5・6年度の防衛省競争参加資格（全省庁統一資格）において「役務の提供等」の「A」、「B」、「C」又は「D」等級に格付けされ、北海道地域の資格を有する者であること。

防衛省競争参加資格（全省庁統一資格）を申請中の場合は、申請中の旨を入札時に証明できる者であること。

(4) 防衛省大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から陸幕会第1147号（27.12.2）「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

(5) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買若しくは製造又は役務請負について防衛省と契約を

行おうとする者でないこと。

- (6) 原則として、現に指名停止を受けている者の下請負については認めないものとする。ただし、真にやむを得ない事由を省指名停止権者が認めた場合には、この限りではない。
- (7) 社会保険及び労働保険の適用を受けている場合は、直近1年間において保険料等の滞納がないこと。
- (8) 陸上自衛隊島松駐屯地（以下「官側」という。）における給食業務部外委託に係る仕様書に規定する業務を提供できる態勢が整っている者又は本委託業務開始までに整えることができることを証明できる者であること。
- (9) 提出した書類に虚偽を記載していないと認められる者であること。
- (10) 次項第3号アに示す入札関係書類について、合格であった者

3 入札及び契約締結に係る業務予定

本委託業務の入札に係る落札及び契約締結は、本委託業務に係る令和5年度予算が成立することを条件とする。

(1) 仕様書の配布

令和4年12月8日（木）以降、次の場所において配布する。

ア 陸上自衛隊北海道補給処調達会計部事務室

イ 陸上自衛隊北海道補給処ホームページ

(2) 入札説明会

実施しない。ただし、現場確認を希望する者は令和4年12月12日から令和4年12月21日及び令和5年1月11日から令和5年1月13日までの間で実施するので、希望日の2日前までに担当者に連絡することとし、個別に対応する。この際、現場に立ち入る者は、1ヶ月以内の菌検索（検便）結果を証明できる者とする。
調整先：陸上自衛隊北海道補給処調達会計部契約課（担当：八幡）

(3) 入札関係書類提出

ア 提出書類

(ア) 資格審査結果通知書

令和4・5・6年度の防衛省競争参加資格（全省庁統一資格）に係る資格審査結果通知書の写し

(イ) 令和4年度分社会保険（健康保険及び厚生年金保険）及び労働保険（雇用保険及び労働者災害補償保険）の納入証明書

ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により、社会保険料又は労働保険料の納付猶予許可を受けている場合、該当する「納付の猶予（特例）許可通知書」の写しを提出するものとする。

(ウ) 業務提案書

仕様書に規定する業務を提供できる態勢の有無を確認するため、次に掲げる事項を具体的に記載すること。

a 実施態勢

(a) 勤務予定表案、作業従事者等の採用及び運用計画等並びに消耗品

- aa 勤務予定表案（調理及び配食作業に必要と見積もった人員数を基に任意の1か月分を作成すること。氏名の記載は不要）
属紙第1「勤務予定表案」の例を参照
- ab 従業従事者及び現場責任者の採用及び運用計画並びに予定人員数を確保できなかった場合の処置対策
属紙第2「採用・運用計画等」の例を参照
- ac 受託者が準備する消耗品及び使用見積（衛生用消耗品含む）
属紙第3「受託者が準備する消耗品及び使用見積」の例を参照
- (b) 管理態勢及び連絡態勢
 - aa 受託者、現場責任者及び作業従事者の呼集網図並びに機能組織図（氏名及び連絡先の記載は不要）（様式随意）
 - ab 欠員が生じた際の処置要領（フロー、マニュアル）（様式随意）
 - ac 安全管理計画（様式随意）
- (c) 従業員の教育研修態勢
 - aa 社内教育の実施計画（様式随意）
 - ab 新規採用者の教育態勢（様式随意）
- b 食品衛生管理
 - (a) 衛生管理計画
 - aa 作業従事者等の健康管理の取り組み（様式随意）
 - ab 細菌検査の検査実施項目及び実施時期（ノロウイルスを実施する場合はその旨を記載）（様式随意）
 - ac 新型コロナウイルス、ノロウイルス等感染症罹患（疑いを含む。）発生時の対応要領（様式随意）
 - (b) 衛生事故への対応
報告態勢、社内マニュアル等（様式随意）
- c 入札年月日の前々年度以降における、陸上自衛隊との同種契約の履行状況
 - (a) 不履行内容（減額されたものを含む。様式随意）
 - aa 駐屯地名及び時期
 - ab 業務不履行の内容及び発生原因
 - (b) 不履行内容の改善状況及び再発防止施策（様式随意）
 - aa 改善に当たり取り組んだ事項
 - ab 当該駐屯地で業務を履行するに当たり実施する再発防止策

イ 提出期限

令和5年1月5日（木）17時00分必着

ウ 提出方法

陸上自衛隊北海道補給処調達会計部（担当：八幡）に持参又は郵送すること。

(4) 入札関係書類の審査

前号アに掲げる提出書類を審査し、1項目でも要件を満たしていない場合には不合格とする。なお、審査に際しては入札参加希望者に対しヒアリングを行うこと又

は追加資料の提出を求めることがある。

(5) 入札参加資格に係る審査結果の通知

令和5年1月16日(月)までに書面により通知する。

(6) 審査結果に対する疑義の申し立て

審査結果に疑義のあるときは、疑義の内容について、通知を受理した日の翌日から起算して3日以内に書面をもって申し立てることができる。当該申し立てに対しては、疑義の申立ての書面を受理した日の翌日から起算して2日(行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)第1条第1項各号に規定する行政機関の休日(以下「休日」という。)を含まない。)以内に書面により回答する。

(7) 入札及び開札

ア 時期

令和5年1月23日(月)10時00分

イ 場所

陸上自衛隊北海道補給処調達会計部入札室

ウ 入札書には、消費税等に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額から消費税法で規定する消費税率に基づく消費税に相当する金額を差し引いた金額を記載する。

エ 郵便による入札参加を推奨(コロナウイルス感染防止)する。郵便による入札の場合は令和5年1月20日(金)17時00分必着とし、郵便による応札である旨を必ず電話連絡すること。

(ア) 送付先

〒061-1393 恵庭市西島松308

陸上自衛隊北海道補給処調達会計部契約課

(イ) 送付要領

a 入札書は、「○グループ○○委託」と朱書された小封筒の中に入れて封印する。

b 上記aの入札書が入った小封筒と令和4・5・6年度の防衛省競争参加資格(全省庁統一資格)の写しを郵送用封筒に入れ、配達証明が証明できる郵便又はメール便にて送付する。

(8) 再度入札

ア 郵便による入札者がいない場合、直ちに実施する。

イ 郵便による入札者がいる場合

(ア) 再度入札の実施日時

令和5年1月31日(火)13時30分

(イ) 郵便入札の要領

a 送付期限

令和5年1月30日(月)17時00分(必着)

b その他の要領

初度の入札と同様

(9) 落札者の決定

「グループ毎の総額」により決定し、第2項に規定する入札参加資格を全て満たした者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札した者を落札者とする。ただし、当該応札価格が予算決算及び会計令第85条の規定により契約内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められる場合の基準を下回った場合は、落札を保留し、必要な調査の上決定する。この場合、全ての応札者は官側が行う調査に協力するものとする。

(10) 業務の引継ぎ

落札者は、官側に対して業務の引継ぎについて必要な調整を申し出ることができる。

(11) 契約書の作成（契約締結）

ア 全般

落札者が契約担当官から交付された契約書案に記名押印して契約担当官に提出し、契約担当官が記名押印して契約締結とする。

イ 契約書の提出

(ア) 提出期限

落札決定の翌日から起算して7日以内（休日を含まない。）とする。ただし、契約担当官の書面による承諾を得て、この期間を延長することができる。

(イ) 提出方法

陸上自衛隊北海道補給処調達会計部契約課に持参又は郵送すること。

ウ 契約書の作成（契約締結）時期

令和5年4月1日

エ 様式

陸上自衛隊駐屯地用標準契約書による。

オ 付帯する特約条項

(ア) 部分払に関する特約条項

(イ) 談合等の不正行為に関する特約条項

(ウ) 暴力団排除に関する特約条項

カ 添付する書類

仕様書

4 委託費の支払い方法

(1) 委託費は契約書に基づき毎月支払うものとし、官側が実施する監督及び検査により本委託業務が適正に履行されたことを確認し、かつ受託者から適法な請求書を受領した日から30日以内に支払う。

(2) 官側は、仕様書に定める「本委託業務の内容」を一体のものとして受託者から購入するものである。ただし、次項第2号に規定する「委託費の減額」に該当する場合は月々の委託費から減じて支払うものとし、次項第3号に規定する「違約金」に該当する場合は月々の委託費から相殺できるものとする。

5 委託費の減額等

(1) 本委託業務に係る改善指示

官側は、受託者の責めに帰すべき事由により、仕様書に定める役務履行に必要な態勢が満足されない又は仕様書に基づき適正に役務が履行されていないと判断した場合は、受託者に対して速やかに文書により勧告する。

受託者は、官側から当該勧告を受けた場合は、速やかに文書をもって改善計画を提出し、1週間以内に改善を図らなければならない。官側は、改善が図られない場合、契約を解除することができる。ただし、受託者が、改善期間の延長を官側に申し出て、事前に官側の承認を得た場合を除く。

なお、文書による勧告をした場合においては、陸幕会第1147号（27.12.2）第4項（指名停止に至らない場合の警告等）に基づく通知等を行うものとする。

(2) 委託費の減額

受託者の責めに帰すべき事由により下表の「減額の対象となる事案」が発生した場合は、区分に応じて発生1回につき「減額の算定方法」により得られた額を委託費から減じる。

| 減額の対象となる事案 | 減額の算定方法 |
|--|-----------------|
| 全部又は一部の委託業務不履行（ただし、次に掲げる場合を除き、食中毒の発生等により履行しない場合を含む。） | 不履行部分の期間割合×契約金額 |
| 食事提供の遅延（遅延することが明白で、現場責任者の同意を得て官側が支援した場合を含む。） | 0.5%×1か月分の委託費 |
| 調理する食数誤り（喫食者に対する配食ができなかった場合に限る。） | 0.5%×1か月分の委託費 |

(3) 違約金

受託者は、受託者の責めに帰すべき事由により下表の「違約金の対象となる事案」が発生した場合は、区分に応じて発生1回につき「違約金の算定方法」により得られた額を違約金として官側が指定する方法により支払わなければならない。

| 違約金の対象となる事案 | 違約金の算定方法 |
|---|--------------------|
| 全部又は一部の委託業務不履行（ただし、食中毒等の発生により履行しなかった場合を除く。） | 10%～20%（※）×前号の減額分 |
| 食中毒の発生（食事への異物混入を含む。） | 1%×1か月分の委託費 |
| 文書による勧告があつたにもかかわらず改善計画を提出しない又は改善計画が遵守されない場合 | 3%～10%（※）×1か月分の委託費 |
| 官側に提出する書類等への虚偽記載 | 10%×1か月分の委託費 |

※ 割合は契約担当官が設定する。

(4) 減額又は違約金の額を超える損害賠償

ア 受託者は、受託者の責めに帰すべき事由により前2号に掲げる以外の損害を官側に与えた場合及び前2号に係る実際の損害額が減額又は前3号に関する違約金の額を超える場合は、官側に対して実際の損害額を賠償する義務を負う。

イアの「損害額」は、受託者の責めに帰すべき事由により食材を廃棄することとなった場合の当該食材及び食材廃棄にかかった費用を含むものとする。

6 契約内容の変更

官側及び受託者は、やむを得ない事由により契約の内容を変更しようとする場合には、あらかじめ変更の理由を相手方に提示し承認を得なければならない。

7 保証金に関する事項

(1) 入札保証金は免除する。

ただし、落札者が「入札及び契約心得」に従った契約の締結手続きをしない場合には、落札者が契約締結に応じないものとみなし、落札金額の100分の5に相当する金額を違約金として徴収する。

(2) 契約保証金は免除する。

ただし、契約者が「入札及び契約心得」に従った契約を履行しない場合は、契約金額の100分の10を違約金として徴収する。

8 入札の無効

- (1) 第2項に示した競争に参加するために必要な資格のない者がした入札
- (2) 入札に関する条件に違反した入札
- (3) 入札金額が判別し難い入札書もしくは入札者及び担当者の氏名、連絡先の記載がない入札書
- (4) 入札開始時刻に遅れたもの、又は郵便入札において本公告に示す期限を過ぎて到着した入札書
- (5) 電話、電報、メール及びFAXによる入札
- (6) 暴力団排除に関する誓約を実施していない者の入札及び誓約に虚偽があった場合又は誓約に反する事態が生じた場合
- (7) 第3項第3号で示す入札関係書類を提出しなかった者及び同項第4号による審査において不合格とされた者による入札

9 その他

(1) 代表者以外の入札者は、委任状を入札開始までに提出すること。

(2) 入札に関する問い合わせ先

ア 仕様等に関する事項

〒061-1393 恵庭市西島松308

陸上自衛隊北海道補給処総務部管理課糧食班（担当：松本）

電話 0123-36-8611（内線5295）

イ 入札及び契約等に関する事項

〒061-1393 恵庭市西島松308

陸上自衛隊北海道補給処調達会計部契約課（担当：八幡）

電話 0123-36-8611（内線5225）

(3) 公告掲示場所

ア 掲示板

(ア) 島松駐屯地

(イ) 恵庭、千歳、札幌各商工会議所

イ 北海道補給処ホームページ

<http://www.mod.go.jp/gsdf/nae/nadep/dep.html>

(4) 公告掲示期間

令和4年12月8日(木)～令和5年1月23日(月)

令和5年度給食業務の部外委託仕様書

調達要求番号： 3MCZ1A20001

| 陸上自衛隊仕様書 | |
|-----------|-------------------|
| 物品番号 | 仕様書番号 NQ-Z210006J |
| 給食業務の部外委託 | 作成 令和4年10月17日 |
| | 変更 令和 年 月 日 |
| | 作成部隊等名 北海道補給処総務部 |
| | |

1 総則

(1) 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊の島松駐屯地（以下「官側」という。）における給食業務の部外委託について規定する。

(2) 用語の定義

この仕様書で使用する用語の定義は、次に定めるところによる。

ア 契約担当官

給食業務の部外委託に係わる契約を締結する者

イ 検査官

契約担当官の任命を受けて、補助者として給食業務の部外委託に係わる契約履行の適否の検査を行う者

ウ 監督官

契約担当官の任命を受けて、補助者として給食業務の部外委託に係わる契約履行の過程における監督を行う者

エ 受託者

給食業務の部外委託契約を請け負う者

オ 作業従事者

この役務に直接従事する者

カ 現場責任者

作業現場における一切の責任を有し、作業従事者の管理、技術指導、官側との交渉等に従事する者

キ 作業従事者等

現場責任者及び作業従事者

ク 調理師

調理師法（昭和33年法律第147号）第3条に規定する調理師免許を有する者

ケ 厨房等

厨房、焼物室、下処理室、残飯庫、冷凍庫、冷蔵庫等の付帯設備を含む。

(3) 本委託業務の概要

官側の施設、器材等を使用して、官側が作成した献立及び準備した食材により、官側が示す調理指示に従い調理し、指定された喫食時間内の配食、並びにこれらに付随する食材・食器等の準備、調味料等の運搬、給食器材・用具（配食レーンで使用したものを含む。）の洗浄、手入れ及び指定場所への格納、厨房等の清掃の業務を行うものである。

島松駐屯地食堂における標準的な食数は表1のとおりであるが、災害等の不測事態、訓練等により食数の増減、食事時間並びに献立を変更する場合があります、受託者は官側との調整により柔軟に対応するものとする。

表1－喫食時間及び1日あたりの標準的な食数等

| 区 分 | | 平 日 | 休日（土・日・祝日） |
|-----------|-----------------|--------------------------------|------------|
| 朝食 | 隊員食堂 | 食数 | 200食 |
| | | 喫食時刻 | 0620～0730 |
| | | 作業従事者数 | 2名 |
| 昼食 | 隊員食堂 | 食数 | 300食 |
| | | 喫食時刻 | 1200～1240 |
| | | | 早飯 1130～ |
| | 作業従事者数 | 4名 | |
| | 幹部食堂 | 食数 | 27食 |
| | | 喫食時刻 | 1200～1240 |
| 早飯 1130～ | | | |
| 作業従事者数 | 1名 | | |
| 夕食 | 隊員食堂 | 食数 | 200食 |
| | | 喫食時刻 | 1630～1810 |
| | | | 早飯 |
| | | | 1630～1700 |
| | 作業従事者数 | 3名 | |
| 幹部食堂 | 官側対応 処長喫食 1700～ | | |
| 作業従事者数(月) | | 7名 | |
| 備 考 | | 配食レーンについては、隊員食堂、幹部食堂ともに1コ配食レーン | |

注1：詳細は、別紙第1「令和4年度における食数予定及び作業に必要な従事者数の参考値」参照

注2：喫食時刻は駐屯地日課時刻によるものとし、訓練行事等により日課時刻を変更する場合ある。

注3：作業従事者数(月)については、第7項第3号で示す作業従事者勤務予定表で管理する人員の総員

2 本委託業務に必要な態勢

(1) 実施態勢

受託者は、官側が示す献立、予定喫食者数、配食レーン数等に応じ、表1、別紙第1及び別紙第2「島松駐屯地食堂における配食人員の配置」等を基準として本委託業務を完成するために、勤務シフトを考慮した必要な作業従事者（7名基準）を官側と協議の上、自らの判断で決定し、作業従事者勤務割振表により官側の確認を受けるとともに、次に掲げる要件を具備した態勢を確保するものとする。なお、官側6名も当該役務に従事する。（但し、当該6名は、官側の命令指示を受け（当該）役務に従事する。）

ア 現場責任者

受託者は、委託業務実施間、次に掲げる要件を具備する者を現場責任者として常時配置するものとする。また、現場責任者が休暇等により不在となる場合は、受託者はあらかじめ現場責任者と同様の要件を具備する代理の者を選任し、現場責任者に代わって権限を執行できる態勢をとらなければならない。

なお、現場責任者は前述の責任を遂行できる限りにおいて作業従事者との兼任を妨げない。

- (ア) 本委託業務に必要な知識、技術を有すること。
- (イ) 作業全般を統括する能力を有し、作業従事者を指導・監督できること。
- (ウ) 官側との交渉等に関する権限を有し、速やかに連絡調整できる態勢をとれること。
- (エ) (ア)から(ウ)に示す能力、知識、技術、権限等を有する者の判断基準は、受託者の正規社員であり、努めて同一メニューを1回100食以上提供する、集団給食施設における業務経験が1年以上の者又は調理師免許を保有する者とし、その証明を仕様書に示す時期までに、提出するものとする。
- (オ) 現場責任者は日本国籍を有し、かつ日本語で意思疎通ができること。

イ 作業従事者の要件

- (ア) 調理作業に従事する者は、常時1名以上の調理師が勤務するようにシフト管理する。
- (イ) 作業従事者は日本国籍を有し、かつ日本語で意思疎通ができること。

(2) 食品衛生管理

安全な給食を安定供給するため、次に掲げる法令等を遵守する。この際、以下の法令等は入札又は見積書の提出時における最新版とする。

- ア 食品衛生法（昭和22年法律第233号）
- イ 食品衛生法施行令（昭和28年政令第229号）
- ウ 食品衛生法施行規則（昭和23年厚生省令第23号）
- エ 大量調理施設衛生管理マニュアル（厚生労働省 平成9年3月24日付け衛食第85号別添）※ ただし、5（4）③に記述される、「10月から3月までの間には月に1回以上又は必要に応じてノロウイルスの検査を含めること。」については、官側としてこれを要求しない。受託業者が自主的に実施する場合は、受託業者の負担とする。
- オ 受託者は、この役務に従事させる作業従事者等について、部外医療機関において、毎月赤痢菌、サルモネラ菌、腸管出血性大腸菌（O-157、O-26）検査を含んだ菌検索を実施し、その結果を官側が示す時期までに提出するものとする。
- カ 作業従事者に係わる食中毒などが発生し、損害賠償が求められるなど官側が損害にあった場合には、受託者が官側に対し損害賠償の責任を負う。
- キ 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下、「感染症法」という。）（平成10年法律第114号）
- ク 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則（以下、「感染症法施行規則」という。）（平成10年厚生省令第99号）

(3) 確保されるべき業務の質

- ア 受託者（契約相手会社）の理念と官側の理念を理解し、業務に反映させること。
- イ 指定された食事開始時間までに食事を提供できる態勢を整え、食事終了時間まで喫食者へ配食すること。
- ウ 衛生的な食事を提供すること。
- エ 隊員の満足向上を図ること。

3 作業従事者等の服務

作業従事者の島松駐屯地における一般的な遵守事項は、隊員に準ずるものとする。

4 本委託業務の細部内容

(1) 全般

ア 作業実施間の服装は、常に清潔な調理服、エプロン、マスク、手袋等を着用すること。また、現場責任者は所在を明確にするため常時腕章またはこれに類するもの（帽子等）を装着する。

イ 現場責任者（必要に応じ作業従事者）は、官側が実施する調理ミーティング等に参加して、調理及び配食の細部要領について認識の統一を図るものとする。

ウ 現場責任者は、食材等の受領から配食後の片付けにわたり衛生管理・安全管理に留意し、作業従事者に対し指示するものとする。

エ 作業従事者等は、食中毒予防及び異物混入防止の観点から、大量調理施設衛生管理マニュアルを遵守するとともに、身体を常に清潔に保ち、時計、装飾品及び私物を厨房内に持ち込まない。また、名札、腕章等が容易に脱落しないように装着する。筆記具等の持ち込みが必要な場合も、食品への異物混入を防止するため、必要最小限とし、脱落、紛失しないように管理する。

オ 各作業について、官側から改善要求があった場合は、適切に対応するものとする。

(2) 調理作業

調理ミーティングにおいて官側が示す、官民の調理分担及び実施要領に基づき、官側の準備した献立表、食材などによって、洗米、炊飯、食材の下処理及び調理を実施する。

(3) 配食作業

ア 調理ミーティングにおいて官側から示された実施要領に基づき、隊員食堂及び幹部食堂の食品及び食器の配置、盛り付け（飯缶への詰め替えを含む。）、隊員等への配食を実施する。

イ 官側から示された実施要領に基づき、示された食数の運搬食の準備を実施する。

(4) 調理・配食に付随する作業

ア 食材・調味料等の受領

現場責任者は、官側の立会いの下に食材・調味料等を受領するものとする。

イ 洗浄乾燥済食器の格納

食器消毒保管庫から食器ストッカーへの食器の補充

ウ 給食器材・用具などの洗浄、整備及び格納

別紙第3「設備」に示す給食器材、用具（包丁）等の使用後の洗浄、消毒、整備及び格納を実施し、洗浄について食器洗浄室の水槽を使用する場合は食器洗浄・清掃役務側と調整し作業が錯綜しないようにする。

エ 厨房内の清掃作業

厨房等の清掃及び調理作業などによって発生した残菜、残飯、廃油などの処理を実施するものとする。

オ 作業状況に応じ民側、官側相互に調整し実施する。

(5) 細部作業内容について必要がある場合は、給食業務役務受託者と食器洗浄・洗浄役務受託者が相互に調整し、その内容を検査官・監督官に通知するものとする。

5 勤務割当表等

受託者は、朝食、昼食、夕食の各喫食に支障の無いよう、勤務割当表及び作業従事者勤務予定表を作成し、これに基づいて作業を実施するとともに1部を官側に提出、作業の終了については検査官の検査終了時とする。

6 監督及び検査

- (1) 監督官は提出された勤務割当に基づき作業従事者等が勤務しているか確認するとともに、判断基準に基づき、業務の履行状況を監督・確認し必要な場合は指示をする。官側から指示等を受けた場合は、現場責任者はその指示に基づき対応するものとする。
- (2) 調理・配食作業が終了したときは、検査官から判定基準に基づき検査を受けるものとする。

| 検査の時期等 | 検査項目 | 判定基準 |
|-----------------|-----------------|--|
| その日の作業開始時 | 実施態勢 | ・ 献立、予定喫食者数、配食レーン及び配置基準等に基づく、業務を履行するに足る作業従事者等を確保しているか。 |
| | 衛生管理 | ・ 作業従事者等の健康状態の確認、指導及び記録等の衛生管理態勢は整っているか。 ・ 業務に必要な衛生用消耗品の準備状況、作業従事者の個人用被服等身だしなみの状況は良いか。 |
| 朝、昼、夕各食の調理作業終了時 | 調理状況 | ・ 官側の指定した食材の使用、裁断・調理要領及び調理数に基き作業しているか。 ・ 大量調理施設衛生管理マニュアルに基づいた下処理、温度管理、二次汚染の防止及び検食の保存は実施したか。 |
| 朝、昼、夕各食の配食作業終了時 | 配食状況 | ・ 官側の指定した盛り付け要領及び配食か。 ・ 配食開始時間及び配食終了時間 |
| その日の作業終了時 | 器材洗浄及び厨房等の清掃状況等 | ・ 官側の指定した要領・頻度に基づき、器具等の洗浄・清掃・格納しているか。 ・ 器具等の員数状況 |

7 その他

(1) 作業に関する指示

ア 給食器材等の使用に当たっては、次の事項を遵守するものとする。

- (ア) 安全に万全を期す。
- (イ) 作業従事者等が給食器材などを使用して負傷した場合は、受託者の責任と費用負担において処置をするものとする。
- (ウ) 使用前の安全点検、使用後の点検・手入れにより、給食器材の故障の未然防止に努める。
- (エ) 使用する施設及び器材などは、本業務以外に使用してはならない。

イ 現場責任者は、作業従事者等の故意又は過失によって食材、施設、器材等（食器類含む。）に損傷を与えた場合は、速やかに監督官を通じて検査官に報告するとともに、官側の指示に基づき受託者の責任と費用負担において速やかに原状復帰するものとする。

ウ 受託者は、本役務の実施に際し、施設の使用、火災予防、施設・区域の立ち入り、車両の乗り入れ等について官側の指示に従うものとする。

エ 受託者は、官側が受検する各種検査等（会計検査、会計監査、給食審査、保健所等の立入検査、防火点検等）及び教育実習生の受け入れに協力するものとする。

オ 受託者及び作業従事者等は、業務実施上知り得た情報を他に漏らし、または利用してはならない。また、契約終了後又は契約解除後も同様とする。

キ 作業従事者等の、新型コロナウイルス及びノロウイルスを含む感染症の罹患及びその復帰に関しては、感染症法及び感染症施行規則に基づくとともに、必要な検査費用等は、受託者等の負担によるものとする。

(2) 官側からの通知事項

官側からの通知事項は、表2のとおりとする。

表2—官側からの通知事項

| 通知事項 | 通知頻度 | 通知時期（基準） | 備考 |
|-----------------|-------|---|----|
| 給食予定人員 | 月1回 | 前月10日までを基準とするも必要に応じ通知 | |
| 献立表 | 月1回 | 翌月分を前月給食委員会後速やかに | |
| 確定人員 | 週3回 | 当該給食日7日前基準 次の通り通知することを例とする。 1 火曜日に土～月曜日分を通知 2 前週木曜日に火・水曜日分を通知 3 前週金曜日に木・金曜日分を通知 | |
| 献立材料表 | 月1回 | 毎月15日を基準 | |
| 調理及び配食実施要領 | 平日の毎日 | 平日朝 0840 | |
| 各種検査等及び実習生の受け入れ | その都度 | 当該月の1か月前を基準 | |

(3) 提出書類

受託者が、官側に提出する書類は、表3のとおりとする。

表3—提出書類一覧

| 提出書類名 | 提出頻度 | 提出時期 | 備考 |
|----------------------|------|--------------------------------------|---|
| 現場責任者の勤務経験関連資料 | 年1回 | 業務開始 20日前まで | |
| 作業従事者一覧 | 年1回 | 同上 | 提出後、従事者に変更があればその都度提出する。 |
| 作業従事者調理師免許の写し（保有者のみ） | 年1回 | 同上 | 同上 |
| 作業従事者菌検索（検便）結果 | 月1回 | 前月25日まで （ただし、受託年度4月分は業務開始の10日前まで） | 1 菌検索結果には、腸管出血性大腸菌症検査を含めること。 2 菌検索実施機関発行の結果を提出する。 3 作業従事者等の変更の都度提出し、官側の確認を受けるものとする。 |
| 作業従事者勤務予定表 | 月1回 | 翌月分を前月20日まで（様式任意） | 1 受託年度4月分は業務開始の10日前まで 2 従事者に変更があればその都度提出する。 |
| 役務完了届 | 月1回 | 当月分を翌月10日まで | 別紙第4のとおり |

注1：提出時期に間に合わないことが予想された場合、受託者は速やかに官側へ通知し、今後の対応について協議するものとする。

注2：提出された作業従事者勤務割振表を業務開始までに官側と協議するものとする。

(4) 受託者が使用できる国有財産

ア 施設

本委託業務に関係する陸上自衛隊島松駐屯地食堂、厨房、控室及び更衣室、トイレ

イ 設備

別紙第3のとおり

ウ 経費負担区分

前イ項の使用に伴う電気、ガス、水道等の使用料及び維持管理費用は官側負担とする。ただし、受託者の故意又は過失により施設、設備等に損害を与えた場合は、官側の指示に基づき受託者の費用負担において修復等を行う。受託者は、この仕様書に疑義が生じた場合は、契約担当官と協議するものとする。

(5) 受託者の経費区分

前項において官側負担とした費用を除き、作業従事者等の被服、清掃用具、洗剤、事務用品、各種検査等の本委託業務に必要なすべての経費は受託者負担とする。

別紙第5「(給食業務)年間を通じて必要となる消耗品のリスト(基準)」

(6) 本委託業務の引継ぎ

当該年度の受託者は、翌年度4月1日以降の本委託業務受託予定者から業務の引継ぎに関する申し出があった場合は、当該引継ぎが当該年度内3月24日までに完了するよう協力しなければならない。

(7) 仕様書に関する疑義

ア 軽微な部分の作業は、仕様書に記載のない事項であっても現場等の状況に応じて実施するものとする。

イ 契約相手方は、この仕様書に疑義が生じた場合は、契約担当官と協議するものとする。

令和4年度における食数予定及び作業に必要な従事者数の参考値

| 月 | 区分 | 食数 | | | | 人員及び作業時間(日) | | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B | |
|-----|----|------------|------------|------------|----------------|-----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|-------------------------------|-------|
| | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | | | |
| | | | | | | 官側 職員 (人) | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | | |
| 10月 | 平日 | 朝 | 245 | 157 | 191 | 4,019 | 2 | 1 | 2 | 3.5 | 7 | 2,010 |
| | | 昼 | 318 | 227 | 339 | 5,768 | 6 | 1 | 5 | 7.5 | 38 | 1,154 |
| | | 夕 | 264 | 88 | 180 | 3,768 | 4 | 1 | 3 | 1.0 | 3 | 1,256 |
| | | 計 | — | — | 710 | 13,555 | 12 | 3 | 10 | 12 | 48 | — |
| | 休日 | 朝 | 236 | 106 | 135 | 1,348 | 2 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 120 | 72 | 94 | 938 | 6 | 1 | 2 | 6.0 | 12 | 469 |
| | | 夕 | 116 | 70 | 88 | 880 | 4 | 1 | 2 | 1.0 | 2 | 440 |
| | | 計 | — | — | 317 | 3,166 | 12 | 2 | 4 | 7 | 14 | — |

※ 平日休日内訳 平日21日、休日10日

| 月 | 区分 | 食数 | | | | 人員及び作業時間(日) | | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B | |
|-----|----|------------|------------|------------|----------------|-----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|-------------------------------|-------|
| | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | | | |
| | | | | | | 官側 職員 (人) | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | | |
| 11月 | 平日 | 朝 | 224 | 108 | 197 | 3,941 | 2 | 1 | 2 | 3.5 | 7 | 1,971 |
| | | 昼 | 479 | 175 | 295 | 5,907 | 6 | 1 | 5 | 7.5 | 38 | 1,181 |
| | | 夕 | 240 | 101 | 188 | 3,757 | 4 | 1 | 3 | 1.0 | 3 | 1,252 |
| | | 計 | — | — | 680 | 13,605 | 12 | 3 | 10 | 12 | 48 | — |
| | 休日 | 朝 | 185 | 121 | 146 | 1,459 | 2 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 153 | 74 | 108 | 1,075 | 6 | 1 | 2 | 6.0 | 12 | 538 |
| | | 夕 | 173 | 79 | 107 | 1,066 | 4 | 1 | 2 | 1.0 | 2 | 533 |
| | | 計 | — | — | 361 | 3,600 | 12 | 2 | 4 | 7 | 14 | — |

※ 平日休日内訳 平日20日、休日10日

| 月 | 区分 | 食数 | | | | 人員及び作業時間(日) | | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B | |
|-----|----|------------|------------|------------|----------------|-----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|-------------------------------|-------|
| | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | | | |
| | | | | | | 官側 職員 (人) | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | | |
| 12月 | 平日 | 朝 | 216 | 95 | 198 | 3,555 | 2 | 1 | 2 | 3.5 | 7 | 1,778 |
| | | 昼 | 334 | 116 | 284 | 5,119 | 6 | 1 | 5 | 7.5 | 38 | 1,024 |
| | | 夕 | 242 | 55 | 186 | 3,351 | 4 | 1 | 3 | 1.0 | 3 | 1,117 |
| | | 計 | — | — | 668 | 12,025 | 12 | 3 | 10 | 12 | 48 | — |
| | 休日 | 朝 | 140 | 76 | 106 | 1,372 | 2 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 97 | 65 | 74 | 966 | 6 | 1 | 2 | 6.0 | 12 | 483 |
| | | 夕 | 96 | 60 | 74 | 961 | 4 | 1 | 2 | 1.0 | 2 | 481 |
| | | 計 | — | — | 254 | 3,299 | 12 | 2 | 4 | 7 | 14 | — |

※ 平日休日内訳 平日18日、休日13日

注1:食数は令和3年度の実績

注2:休日の朝食は部隊配食、官側で実施

注3:作業人員は現場責任者を含む。

| 月 | 区分 | | 食数 | | | | 人員及び作業時間(日) | | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) |
|----|----|---|------------|------------|------------|----------------|-------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|
| | | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 官側 | 部外委託業者 | | | | |
| | | | | | | | 職員 (人) | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | |
| 1月 | 平日 | 朝 | 245 | 115 | 205 | 3,285 | 2 | 1 | 2 | 3.5 | 7 | 1,643 |
| | | 昼 | 297 | 70 | 253 | 4,052 | 6 | 1 | 5 | 7.5 | 38 | 810 |
| | | 夕 | 259 | 79 | 191 | 3,052 | 4 | 1 | 3 | 1.0 | 3 | 1,017 |
| | | 計 | — | — | 649 | 10,389 | 12 | 3 | 10 | 12 | 48 | — |
| | 休日 | 朝 | 166 | 72 | 102 | 1,531 | 2 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 126 | 56 | 81 | 1,216 | 6 | 1 | 2 | 6.0 | 12 | 608 |
| | | 夕 | 113 | 57 | 75 | 1,124 | 4 | 1 | 2 | 1.0 | 2 | 562 |
| 計 | — | — | 258 | 3,871 | 12 | 2 | 4 | 7 | 14 | — | | |

※ 平日休日内訳 平日16日、休日15日

| 月 | 区分 | | 食数 | | | | 人員及び作業時間(日) | | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) |
|----|----|---|------------|------------|------------|----------------|-------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|
| | | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 官側 | 部外委託業者 | | | | |
| | | | | | | | 職員 (人) | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | |
| 2月 | 平日 | 朝 | 222 | 134 | 190 | 3,617 | 2 | 1 | 2 | 3.5 | 7 | 1,809 |
| | | 昼 | 332 | 119 | 276 | 5,251 | 6 | 1 | 5 | 7.5 | 38 | 1,050 |
| | | 夕 | 250 | 86 | 182 | 3,465 | 4 | 1 | 3 | 1.0 | 3 | 1,155 |
| | | 計 | — | — | 648 | 12,333 | 12 | 3 | 10 | 12 | 48 | — |
| | 休日 | 朝 | 142 | 94 | 122 | 1,098 | 2 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 115 | 58 | 79 | 713 | 6 | 1 | 2 | 6.0 | 12 | 357 |
| | | 夕 | 87 | 52 | 74 | 670 | 4 | 1 | 2 | 1.0 | 2 | 335 |
| 計 | — | — | 275 | 2,481 | 12 | 2 | 4 | 7 | 14 | — | | |

※ 平日休日内訳 平日19日、休日9日

| 月 | 区分 | | 食数 | | | | 人員及び作業時間(日) | | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) |
|----|----|---|------------|------------|------------|----------------|-------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|
| | | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 官側 | 部外委託業者 | | | | |
| | | | | | | | 職員 (人) | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | |
| 3月 | 平日 | 朝 | 215 | 170 | 194 | 4,266 | 2 | 1 | 2 | 3.5 | 7 | 2,133 |
| | | 昼 | 310 | 244 | 275 | 6,054 | 6 | 1 | 5 | 7.5 | 38 | 1,211 |
| | | 夕 | 223 | 86 | 186 | 4,081 | 4 | 1 | 3 | 1.0 | 3 | 1,360 |
| | | 計 | — | — | 655 | 14,401 | 12 | 3 | 10 | 12 | 48 | — |
| | 休日 | 朝 | 151 | 103 | 123 | 1,109 | 2 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 96 | 71 | 82 | 740 | 6 | 1 | 2 | 6.0 | 12 | 370 |
| | | 夕 | 114 | 63 | 80 | 722 | 4 | 1 | 2 | 1.0 | 2 | 361 |
| 計 | — | — | 285 | 2,571 | 12 | 2 | 4 | 7 | 14 | — | | |

※ 平日休日内訳 平日22日、休日9日

注1:食数は令和3年度の実績

注2:休日の朝食は部隊配食、官側で実施

注3:作業人員は現場責任者を含む。

| 月 | 区分 | 食数 | | | | 人員及び作業時間(日) | | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) | |
|----|----|------------|------------|------------|----------------|-----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|-------|
| | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | | | |
| | | | | | | 官側 職員 (人) | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | | |
| 4月 | 平日 | 朝 | 229 | 84 | 182 | 3,829 | 2 | 1 | 2 | 3.5 | 7 | 1,915 |
| | | 昼 | 343 | 62 | 251 | 5,273 | 6 | 1 | 5 | 7.5 | 38 | 1,055 |
| | | 夕 | 249 | 55 | 165 | 3,473 | 4 | 1 | 3 | 1.0 | 3 | 1,158 |
| | | 計 | — | — | 598 | 12,575 | 12 | 3 | 10 | 12 | 48 | — |
| | 休日 | 朝 | 223 | 89 | 125 | 1,124 | 2 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 89 | 58 | 70 | 631 | 6 | 1 | 2 | 6.0 | 12 | 316 |
| | | 夕 | 92 | 63 | 72 | 655 | 4 | 1 | 2 | 1.0 | 2 | 328 |
| | | 計 | — | — | 267 | 2,410 | 12 | 2 | 4 | 7 | 14 | — |

※ 平日休日内訳 平日21日、休日9日

| 月 | 区分 | 食数 | | | | 人員及び作業時間(日) | | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) | |
|----|----|------------|------------|------------|----------------|-----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|-------|
| | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | | | |
| | | | | | | 官側 職員 (人) | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | | |
| 5月 | 平日 | 朝 | 222 | 124 | 187 | 3,174 | 2 | 1 | 2 | 3.5 | 7 | 1,587 |
| | | 昼 | 510 | 169 | 267 | 4,545 | 6 | 1 | 5 | 7.5 | 38 | 909 |
| | | 夕 | 232 | 66 | 193 | 3,282 | 4 | 1 | 3 | 1.0 | 3 | 1,094 |
| | | 計 | — | — | 647 | 11,001 | 12 | 3 | 10 | 12 | 48 | — |
| | 休日 | 朝 | 216 | 79 | 114 | 1,591 | 2 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 129 | 60 | 84 | 1,170 | 6 | 1 | 2 | 6.0 | 12 | 585 |
| | | 夕 | 106 | 52 | 72 | 1,011 | 4 | 1 | 2 | 1.0 | 2 | 506 |
| | | 計 | — | — | 270 | 3,772 | 12 | 2 | 4 | 7 | 14 | — |

※ 平日休日内訳 平日17日、休日14日

| 月 | 区分 | 食数 | | | | 人員及び作業時間(日) | | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) | |
|----|----|------------|------------|------------|----------------|-----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|-------|
| | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | | | |
| | | | | | | 官側 職員 (人) | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | | |
| 6月 | 平日 | 朝 | 208 | 126 | 158 | 3,479 | 2 | 1 | 2 | 3.5 | 7 | 1,740 |
| | | 昼 | 371 | 195 | 250 | 5,505 | 6 | 1 | 5 | 7.5 | 38 | 1,101 |
| | | 夕 | 241 | 77 | 175 | 3,849 | 4 | 1 | 3 | 1.0 | 3 | 1,283 |
| | | 計 | — | — | 583 | 12,833 | 12 | 3 | 10 | 12 | 48 | — |
| | 休日 | 朝 | 177 | 82 | 111 | 884 | 2 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 168 | 63 | 80 | 637 | 6 | 1 | 2 | 6.0 | 12 | 319 |
| | | 夕 | 107 | 62 | 78 | 575 | 4 | 1 | 2 | 1.0 | 2 | 288 |
| | | 計 | — | — | 269 | 2,096 | 12 | 2 | 4 | 7 | 14 | — |

※ 平日休日内訳 平日22日、休日8日

注1:食数は令和4年度の実績

注2:休日の朝食は部隊配食、官側で実施

注3:作業人員は現場責任者を含む。

| 月 | 区分 | 食数 | | | | 人員及び作業時間(日) | | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B | |
|-----|-----|-----|-----|-------|---------|-------------|------------|-----------|-----------------|--------------|-------------------------------|-------|
| | | 最大値 | 最小値 | 平均値 | 合計 A | 官側 | 部外委託業者 | | | | | |
| | | | | | | 職員 | 現 場 責任者 | 作業人員 B | 1人当たりの 作業時間C | 総作業時間 B×C | | |
| (食) | (食) | (食) | (食) | (人) | (人) | (人) | (時) | (人・時) | (食) | | | |
| 7月 | 平日 | 朝 | 247 | 156 | 208 | 4,166 | 2 | 1 | 2 | 3.5 | 7 | 2,083 |
| | | 昼 | 506 | 165 | 294 | 5,878 | 6 | 1 | 5 | 7.5 | 38 | 1,176 |
| | | 夕 | 257 | 114 | 191 | 3,810 | 4 | 1 | 3 | 1.0 | 3 | 1,270 |
| | | 計 | — | — | 693 | 13,854 | 12 | 3 | 10 | 12 | 48 | — |
| | 休日 | 朝 | 287 | 126 | 167 | 1,835 | 2 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 465 | 65 | 134 | 1,470 | 6 | 1 | 2 | 6.0 | 12 | 735 |
| | | 夕 | 116 | 59 | 85 | 934 | 4 | 1 | 2 | 1.0 | 2 | 467 |
| 計 | — | — | 386 | 4,239 | 12 | 2 | 4 | 7 | 14 | — | | |

※ 平日休日内訳 平日20日、休日11日

| 月 | 区分 | 食数 | | | | 人員及び作業時間(日) | | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B | |
|-----|-----|-----|-----|-------|---------|-------------|------------|-----------|-----------------|--------------|-------------------------------|-------|
| | | 最大値 | 最小値 | 平均値 | 合計 A | 官側 | 部外委託業者 | | | | | |
| | | | | | | 職員 | 現 場 責任者 | 作業人員 B | 1人当たりの 作業時間C | 総作業時間 B×C | | |
| (食) | (食) | (食) | (食) | (人) | (人) | (人) | (時) | (人・時) | (食) | | | |
| 8月 | 平日 | 朝 | 302 | 185 | 234 | 3,737 | 2 | 1 | 2 | 3.5 | 7 | 1,869 |
| | | 昼 | 472 | 231 | 263 | 4,823 | 6 | 1 | 5 | 7.5 | 38 | 965 |
| | | 夕 | 425 | 105 | 236 | 3,773 | 4 | 1 | 3 | 1.0 | 3 | 1,258 |
| | | 計 | — | — | 733 | 12,333 | 12 | 3 | 10 | 12 | 48 | — |
| | 休日 | 朝 | 134 | 74 | 99 | 1,487 | 2 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 133 | 63 | 79 | 1,191 | 6 | 1 | 2 | 6.0 | 12 | 596 |
| | | 夕 | 129 | 62 | 76 | 1,144 | 4 | 1 | 2 | 1.0 | 2 | 572 |
| 計 | — | — | 254 | 3,822 | 12 | 2 | 4 | 7 | 14 | — | | |

※ 平日休日内訳 平日16日、休日15日

| 月 | 区分 | 食数 | | | | 人員及び作業時間(日) | | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B | |
|-----|-----|-----|-----|-------|---------|-------------|------------|-----------|-----------------|--------------|-------------------------------|-------|
| | | 最大値 | 最小値 | 平均値 | 合計 A | 官側 | 部外委託業者 | | | | | |
| | | | | | | 職員 | 現 場 責任者 | 作業人員 B | 1人当たりの 作業時間C | 総作業時間 B×C | | |
| (食) | (食) | (食) | (食) | (人) | (人) | (人) | (時) | (人・時) | (食) | | | |
| 9月 | 平日 | 朝 | 290 | 187 | 238 | 4,760 | 2 | 1 | 2 | 3.5 | 7 | 2,380 |
| | | 昼 | 571 | 248 | 332 | 6,649 | 6 | 1 | 5 | 7.5 | 38 | 1,330 |
| | | 夕 | 279 | 106 | 215 | 4,298 | 4 | 1 | 3 | 1.0 | 3 | 1,433 |
| | | 計 | — | — | 785 | 15,707 | 12 | 3 | 10 | 12 | 48 | — |
| | 休日 | 朝 | 132 | 89 | 105 | 1,054 | 2 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 116 | 67 | 90 | 896 | 6 | 1 | 2 | 6.0 | 12 | 448 |
| | | 夕 | 144 | 65 | 90 | 900 | 4 | 1 | 2 | 1.0 | 2 | 450 |
| 計 | — | — | 285 | 2,850 | 12 | 2 | 4 | 7 | 14 | — | | |

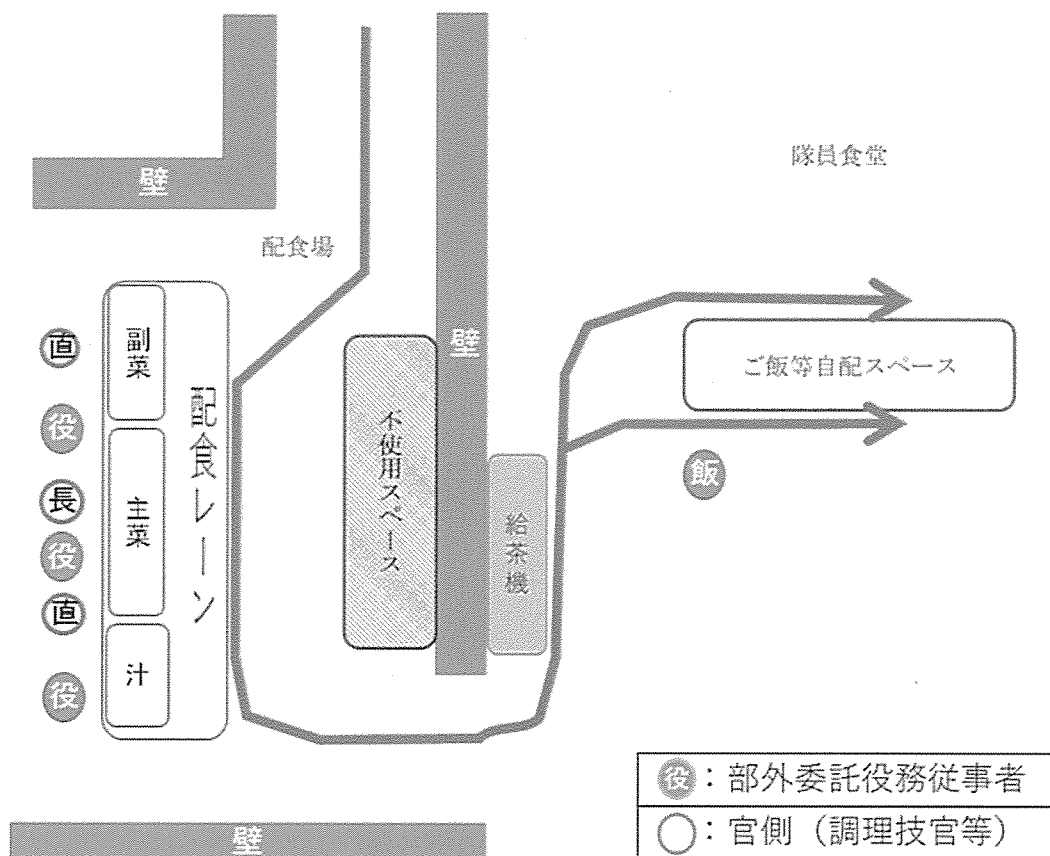
※ 平日休日内訳 平日20日、休日10日

注1:食数は令和4年度の実績

注2:休日の朝食は部隊配食、官側で実施

注3:作業人員は現場責任者を含む。

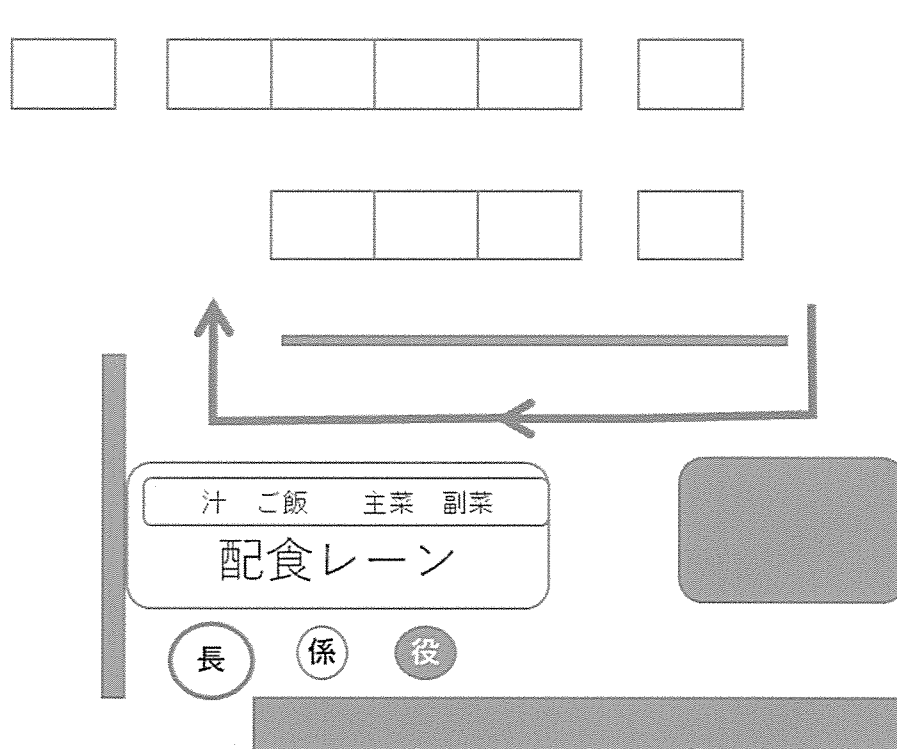
島松駐屯地食堂における配食人員の配置（隊員食堂）



| 区分 | 主な任務等 | 配置人員 ○ 内は休日の人員 | | |
|----|---|-------------------|----------|----------|
| | | 朝 | 昼 | 夕 |
| 全般 | ●長 直長：直員及び現場責任者に対し指示 配食兼任 | 2 | 3 | 3 |
| | ●直 直員：直長の指示により配食 必要により現場責任者に指示 | | | |
| 配食 | ●役 官側の指示に基づき、現場責任者は汁、主菜、 副菜等の配食、●飯の担当等に適した人員を配置 する。 | 1 (○) | 3 (1) | 2 (1) |
| | ●飯 ご飯、お茶、食器、自配調味料等の補充を実施 | | 1 (1) | 1 (1) |

注：調理ミーティング後、細部担当・作業内容について官側と調整を実施

島松駐屯地食堂における配食人員の配置（幹部食堂）



| | |
|---|------------|
| ● | ：部外委託役務従事者 |
| ○ | ：官側（調理技官等） |

| 区 分 | 主な任務等 | 配置人員 平日の昼のみ | | |
|-----|---|----------------|---|---|
| | | 朝 | 昼 | 夕 |
| 全 般 | ●長 食堂長等：食堂長、又は食堂係 現場責任者に対し指示、配食兼任 ※ 高官対応 | / | 1 | / |
| 配 食 | ●係 食堂長の指示により配食 | / | 1 | / |
| | ●役 その都度、官側から示された配食を担当 状況により高官対応（上膳下膳）あり、適 任者を配置 | / | 1 | / |
| 備考 | 但し、会食等により臨時に使用する場合がある。 | | | |

注：調理ミーティング後、細部担当・作業内容について官側と調整を実施

設 備

| 区 分 | 数 量 | 注 記 | |
|----------|-------------------------------|-----|--|
| 給食器材及び器具 | 連続式ガス炊飯器 | 1台 | |
| | 水圧洗米機 | 1台 | |
| | 適温選択配食器材 | 2台 | |
| | ガス回転釜 | 1台 | |
| | 揚物機 | 1台 | |
| | 回転式揚物機 | 1台 | |
| | コンパクションオープン | 1台 | |
| | 野菜切裁用調理機 | 1台 | |
| | 球根皮むき機 | 1台 | |
| | ミートスライサー | 1台 | |
| | 包丁・まな板殺菌庫 | 1台 | |
| | 配食室用温蔵庫 | 1台 | |
| | 配食室用保冷庫 | 1台 | |
| | 配食缶（調理に使用したもの。） | 52個 | |
| | シンク・調理台 | 4台 | |
| | 製氷機 | 1台 | |
| | 蒸気煮炊釜 | 4台 | |
| | 蒸し器 | 1台 | |
| | 茹麺器 | 2台 | |
| | まな板 | 12枚 | |
| 包丁 | 18本 | | |
| スコップ | 3個 | | |
| 厨芥処理機 | 1台 | | |
| 備 考 | その他、鉄板等調理に使用し、そのまま配食でも使用したもの。 | | |

役 務 完 了 届

分任契約担当官 殿

契 約 者

印

下記のとおり、役務が完了したのでお届けします。

記

- 1 役務名
給食業務の部外委託

- 2 役務場所
島松駐屯地糧食班

- 3 実施期間
令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

- 4 実働日数
(1) 平 日 : 日
(2) 休 日 : 日

- 5 完了届出年月日
令和 年 月 日

年間を通じて必要となる消耗品のリスト（基準）

| No | 使用区分 | 品名 | 備考 |
|----|----------|---------------|--------------------|
| 1 | 作業従事者個人用 | マスク | |
| 2 | 作業従事者個人用 | 個人用被服 | 帽子・ユニフォーム・エプロン・履物等 |
| 3 | 作業従事者個人用 | 使い捨て手袋 | |
| 4 | 作業従事者個人用 | 爪ブラシ | |
| 5 | 調理器具洗浄用 | スポンジたわし | |
| 6 | 調理器具洗浄用 | 中性洗剤、弱アルカリ性洗剤 | 調理機械 |
| 7 | 調理器具清掃用 | タオル、布巾 | 調理台等清掃 |
| 8 | 調理器具清掃用 | 消毒用アルコール | 洗浄後消毒 |
| 9 | 調理器具清掃用 | クレンザー | |
| 10 | 厨房清掃用 | デッキブラシ | |
| 11 | 厨房清掃用 | バケツ | |
| 12 | 厨房清掃用 | ポリ袋 | |
| 13 | 厨房清掃用 | 水切り | |
| 14 | 厨房清掃用 | モップ | |
| 15 | 官民共用 | アルコール消毒液 | 厨房入口、トイレ等 |
| 16 | 官民共用 | 手洗い石鹼液 | 厨房入口、トイレ等 |
| 17 | 官民共用 | ペーパータオル | 厨房入口、トイレ等 |
| 18 | 官民共用 | トイレットペーパー | トイレ等 |

注：15 から 18 は官民共用となるため、作業従事者数を基準とし、官と調整

令和5年度食器洗浄及び清掃作業部外委託仕様書

調達要求番号：3MCZ1A20002

| 陸上自衛隊仕様書 | | |
|----------------|-------------------|------------|
| 物品番号 | 仕様書番号 NQ-Z210007J | |
| 食器洗浄及び清掃作業部外委託 | 作成 | 令和4年10月17日 |
| | 変更 | 令和 年 月 日 |
| | 作成部隊等名 | 北海道補給処総務部 |

1 総則

(1) 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊の島松駐屯地（以下「官側」という。）食堂において実施する食器洗浄作業、食堂清掃作業等の部外委託について規定する。

(2) 用語の定義

この仕様書で使用する用語の定義は、次の定めるところによる。

ア 契約担当官

食器洗浄及び清掃作業の部外委託に係わる契約を締結する者

イ 検査官

契約担当官の任命を受けて、補助者として食器洗浄及び清掃作業の部外委託に係わる契約履行の適否の検査を行う者

ウ 監督官

契約担当官の任命を受けて、補助者として食器洗浄及び清掃作業の部外委託に係わる契約履行の過程における監督を行う者

エ 受託者

食器洗浄及び清掃作業の部外委託契約を請け負う者

オ 作業従事者

この役務に直接従事する者

カ 現場責任者

作業現場における一切の責任を有し、作業従事者の管理、技術指導、官側との交渉等に従事する者

キ 作業従事者等

現場責任者及び作業従事者

(3) 本委託業務の概要

官側の施設、器材等を使用した食器及び給食器材（洗浄に食器洗浄室の使用を必要とする給食器材）、（以降「食器等」という。）の洗浄・乾燥、洗浄器資材等の清掃、食器類の格納、食堂（事務室、厨房及び糧食保管庫を除く。）及び付随施設の清掃（ワックス掛け、窓ガラス清掃含む。）並びに食卓・椅子・卓上の清掃・手入れ、調味料・紙ナプキンの補充・整頓、献立表等机上掲示物の交換及び上記作業に関連する付加作業等を行うものである。

| 区 分 | 実施内容 |
|--------|-------------------------------|
| ワックス掛け | 隊員食堂、幹部食堂のフロアのワックス掛けを実施 |
| 窓ガラス清掃 | 隊員食堂、幹部食堂の窓ガラス及び窓枠（排煙窓含む。）を清掃 |

駐屯地において、洗浄する食器・食缶類の標準的な種類及び数量は表1のとおりであるが、災害等の不測事態、訓練等により食数の増減、喫食時間の変更をする場合があり、受託者は官側との調整により柔軟に対応するものとする。

2 役務に関する要求

(1) 受託者の作業条件

ア 受託者は、日々の作業において現場責任者を1名配置するものとし、官側が示す予定喫食者数等に応じ、別紙第1「令和4年度における食数予定及び作業に必要な従事者数の参考値」及び別紙第2「島松駐屯地隊員食堂における食器洗浄人員の配置」を基準として、作業従事者を適切に配置するものとする。

イ 作業従事者については、身元保証が確実なことを確認したうえで編成するとともに、事故防止、秘密保全その他関係法令などを厳守するものとする。

(2) 受託者の経費負担は、次のとおりとし、作業に必要な消耗品等は業務の受託中不足がないよう準備するものとする。

ア 作業用被服類、洗浄及び食堂清掃などの作業に必要な消耗品

イ 保健衛生用消耗品

ウ その他、官側の準備するもの以外全て。

別紙第3「(食器洗浄及び清掃作業業務)年間を通じて必要となる消耗品のリスト(基準)」

(3) 器材・食器等の取り扱いに当たっては、次の事項を遵守するものとする。

ア 安全に万全を期す。

イ 作業従事者自らが器材・食器等を使用して負傷した場合は受託者の責任と費用負担において処置をするものとする。

ウ 使用前の安全点検、使用後の点検・手入れによって、器材の故障を未然に防止する。

なお、施設及び器材等の維持、修理は原則として官側の負担とする。

エ 本役務の実施に伴い、故意又は過失によって施設又は器材等に損害を与えた場合は、速やかに監督官又は検査官に報告するとともに、受託者の責任において速やかに原状に復旧するものとする。

オ 使用する施設及び器材・食器等は、本業務以外に使用してはならない。

(4) 作業従事者等の服務

作業従事者の島松駐屯地内における一般的な遵守事項は、隊員に準ずるものとする。

(5) 作業従事者の作業条件は、次による。

ア 日本国籍を持ち、心身ともに作業に支障のない者。

イ 現場責任者は、次に掲げる要件を具備する者とする。

(ア) 本委託業務に必要な知識、技術を有すること。

(イ) 作業全般を統括する能力を有し、作業従事者を指導・監督できること。

(ウ) 官側との交渉等に関する権限を有し、速やかに連絡調整できる態勢をとれること。

(6) 引継ぎ

引継ぎ期間が必要な場合、官側と調整し実施する。

3 作業の細部内容

(1) 全般

作業実施間の服装は、常に清潔な洗浄服、帽子、手袋及びマスクを着用すること。現場責任者は所在を明確にするため常時腕章又はこれに類するものを装着する。また、現場責任者は官側が示す使用する食器等の使用開始時刻等について把握し、給食の提供に影響が出ないよう作業従事者に指示するものとする。

(2) 食器等の洗浄及びこれに付随する作業

ア 毎喫食後、食器を食器洗浄機、洗剤等を使用して洗浄し食器かご等に分類・整理して次の配食開始時間の1時間30分前までに食器消毒保管庫等で乾燥を完了させる。また、食器かご及び食器消毒保管庫等の保管器材が汚れている場合は洗浄・手入れする。

- イ 配食後の食缶類（調理及び配食レーンにおいて使用した器材を除く。）を水槽、洗剤等を使用して洗浄し、指定の場所に格納する。この際、調理器材については調理開始時刻までに洗浄を完了させるとともに保管棚などの保管容器が汚れている場合は洗浄・手入れする。
- ウ 調理に使用した食缶類の洗浄について、給食業務従事者の食器洗浄室の水槽の使用を妨げないものとし、必要により相互調整を実施しその結果を官側に通知するものとする。
- エ 食器洗浄機、水槽、その他洗浄に使用した器材は、使用後に洗浄・手入れし、指定の場所に格納する。
- オ 作業終了後、食器洗浄室及び下膳室を清掃する。
- カ 作業について、官側から改善要求があった場合は、適切に対応するものとする。
- (3) 食堂（事務室、厨房及び糧食保管庫を除く。）の清掃及びこれに付随する作業
- ア 喫食終了後、食卓、椅子、食卓備付品、手洗場、エータオル、鏡及び窓枠等の清掃・整頓を実施する。
- イ 喫食終了後、食堂の床、各ドア等を清掃器材・用具を使用して清掃する。特に汚れている箇所は洗剤、ブラシを使用して清掃する。
- ウ 適時に食卓上の調味料・食卓備付品・紙ナプキン、手洗いの洗浄液の補充及び献立表等机上掲示物の交換を行い、毎食前に台拭きの布巾を配置する。
- エ 窓ガラス清掃（年1回を基準とする。）
- オ 食堂の床ワックス掛け清掃（年3回を基準とする。）
- カ 作業終了後、清掃器材・用具を手入れし、指定の場所に格納する。
- キ 作業について、官側から改善要求があった場合は、適切に対応するものとする。
- (4) 細部作業内容について必要がある場合は、給食業務受託者と食器洗浄・洗浄業務受託者が相互に調整し、その内容を検査官・監督官に通知するものとする。

4 作業量

- (1) 官側は喫食予定人員を前月10日までに示す。
- (2) 洗浄する食器・食缶類の種類及び数量は、表1を基準とする。

表1

| 作業区分 種類 | | 1日当たりの平均予定数量 | | | | |
|------------|-------------|--------------|------|------|------|------|
| | | 平日 | | | 休日 | |
| | | 朝食 | 昼食 | 夕食 | 昼食 | 夕食 |
| 食器類 | 飯わん | 220個 | 300個 | 210個 | 100個 | 100個 |
| | 汁わん | 220個 | 300個 | 210個 | 100個 | 100個 |
| | 菜皿又は洋皿 | 220個 | 300個 | 210個 | 100個 | 100個 |
| | 小皿 | 220個 | 300個 | 210個 | 100個 | 100個 |
| | 小鉢 | 220個 | 300個 | 210個 | 100個 | 100個 |
| | 湯のみ | 220個 | 300個 | 210個 | 100個 | 100個 |
| | 盆 | 220個 | 300個 | 210個 | 100個 | 100個 |
| はし等 | 220個 | 300個 | 210個 | 100個 | 100個 | |
| 食缶類 | ホテルパン | 7枚 | 20枚 | 20枚 | 10枚 | 10枚 |
| | 寸胴 | 2個 | 3個 | 3個 | 1個 | 1個 |
| | 食缶（飯用） | 26個 | 26個 | 26個 | 18個 | 18個 |
| | 食缶（汁用） | 10個 | 10個 | 10個 | 5個 | 5個 |
| | 食缶（菜用） | 10個 | 10個 | 10個 | 10個 | 10個 |
| その他 | 警衛等運搬食用の食缶類 | | | | | |

（注：契約期間における月別作成を基準とするが、給食人員に大きな変動がない期間はまとめることができる。）

- (3) 各食後に清掃する食堂等の面積及び食卓・椅子等の数量は、表2を基準とする。

表2

| 区 分 | 面積又は数量 |
|-------------------|--------|
| 食 堂（配食室含む。） | 632.9㎡ |
| 食 器 洗 浄 室（下膳室含む。） | 62.2㎡ |
| 食 卓 | 88個 |
| い す | 309個 |
| 食卓備付品 | 81組 |

- (4) 作業の開始時刻及び終了時刻は、表3を基準とする。

表3

| 区 分 | 喫食時刻 | | | 作業時刻 | |
|-----|---|------------|------------|-------|-------|
| | 朝 | 昼 | 夕 | 開 始 | 終 了 |
| 通 常 | 06:20 | 12:00 | 17:30 | 06:20 | 18:40 |
| | ～ 07:30 | ～ 12:40 | ～ 18:10 | | |
| 休 日 | 部隊配食 | 12:00 | 17:00 | 12:00 | 18:10 |
| | | ～ 12:40 | ～ 17:40 | | |
| 備 考 | 見送り行事实施時：昼食11:50～12:30 その他行事等により、喫食時刻変更あり。 | | | | |

注1：受託者は、喫食状況に合わせ仕様書に示された役務作業を日々完了させるものとする。

注2：その日の作業を終了した時点で検査官の検査を受け、合格をもって作業完了とする。

- (5) 作業の内容、作業量、作業開始時刻及び終了時刻については、日々の監督官と作業の都度調整する。

5 監督及び検査

- (1) 各作業の実施時間、作業要領等について監督官から調整を受けた場合は、現場責任者は適切に対応するものとする。
- (2) 各食の作業が終了したときは、検査官から次の判断基準に基づき検査を受けるものとする。

| 検査の時期等 | 検査項目 | 判定基準 |
|-------------------|--------------|--|
| その日の作業開始 | 実施態勢 | 献立、予定喫食者数及び配置基準等に基づき、業務を履行するに足る作業従事者等確保の状況 |
| | 衛生管理 | 作業従事者等の健康状態の確認、指導及び記録等の衛生管理態勢 業務に必要な衛生用消耗品の準備状況、作業従事者の個人用被服等の身だしなみの状況 |
| 朝・昼・夕各食の食器洗浄作業終了時 | 食器、食缶等の洗浄状況 | 官側の指定した要領に基づく、食器、食缶等の洗浄・手入れ状況 指定した数量の食器、食缶等の洗浄状況 |
| 朝・昼・夕各食の清掃作業終了時 | 清掃状況 | 官側の指定した要領に基づく、食器洗浄室、食卓、椅子及び食卓備付品の清掃状況 |
| その日の作業終了時 | 器具・用具等の洗浄状況等 | 官側の指定した要領・頻度に基づく、器具等の洗浄・清掃・格納状況 |
| | | 器具等の員数状況 |

- (3) 受託者は、仕様書に示す作業、受託者の経費負担及び提出書類等が、適時かつ確実に実施できず、官側から改善・処置を求められた場合には、速やかに改善計画を提出し、官側の承認を得た後、改善するものとする。
- (4) 前項の改善計画による改善がなされなかった場合、官側は契約に関する減額又は契約解除等の処置を講ずることができる。

6 衛生に関する事項

- (1) 受託者は、厚生労働省の「大量調理施設衛生管理マニュアル（以下、「マニュアル」という。）」に定める調理従事者等の衛生管理に基づき、作業従事者の衛生管理を行うものとする。
- (2) 作業従事者に係る食中毒等が発生し、損害賠償が求められるなど官側が損害を被った場合には、受託者が官側に対し損害賠償の責任を負う。
- (3) 受託者は、官側がマニュアル別紙に示す従業者等の衛生管理点検表の点検項目に不備を確認し、不適格と指示した者は、就業させてはならない。
- (4) 作業従事者等の、新型コロナウイルス及びノロウイルスを含む感染症罹患からの復帰に関しては、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）及び感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則（平成10年厚生省令第99号）に基づくとともに、必要な検査費用等は、受託者等の負担によるものとする。

7 その他の指示

(1) 提出書類

受託者が官側に提出する書類は、表4のとおりとする。

表4－提出書類一覧－

| 提出書類名 | 提出頻度 | 提出時期 | 備考 |
|----------------|-------|------------------------------|--|
| 作業従事者名簿 | 年1回 | 業務開始の10日前まで | 提出後、従事者に変更があればその都度提出する。 |
| 作業従事者菌検索（検便）結果 | 月1回以上 | 毎月25日まで（受託年度4月分は業務開始の10日前まで） | 1 菌検索結果には、腸管出血性大腸菌症検査を含めること。 2 菌検索実施機関発行の結果を提出 3 従事者に変更があればその都度提出する。 |
| 作業従事者勤務予定表 | 月1回 | 翌月分を前月の20日まで | 1 受託年度4月分は業務開始の10日前まで 2 従事者の変更の都度提出し、官側の確認を受けるものとする。（様式任意） |
| 役務完了届 | 月1回 | 当該月分を翌月10日まで | 契約担当官に提出 別紙第4「役務完了届」 |

注1：提出時期に間に合わないことが予想された場合、受託者は速やかに官側へ通知し、今後の対応について協議するものとする。

注2：提出された作業従事者勤務割振表を業務開始までに官側と協議するものとする。

(2) 仕様書に関する事項

ア 軽微な部分の作業は、仕様書に記載のない事項であっても現場等の状況に応じて実施するものとする。

イ 受託者は、この仕様書に疑義が生じた場合は、契約担当官等と協議するものとする。

令和4年度における食数予定及び作業に必要な従事者数の参考値

| 月 | 区分 | | 食数 | | | | 人員及び作業時間（日） | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) |
|-----|----|---|------------|------------|------------|----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|
| | | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | |
| | | | | | | | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | |
| 10月 | 平日 | 朝 | 245 | 157 | 191 | 4,019 | 1 | 5 | 2.0 | 10 | 804 |
| | | 昼 | 318 | 227 | 339 | 5,768 | 1 | 5 | 1.5 | 8 | 1,154 |
| | | 夕 | 264 | 88 | 180 | 3,768 | 1 | 5 | 3.5 | 18 | 754 |
| | | 計 | — | — | 710 | 13,555 | 3 | 15 | 7.0 | 35 | — |
| | 休日 | 朝 | 236 | 106 | 135 | 1,348 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 120 | 72 | 94 | 938 | 1 | 4 | 1.0 | 4 | 235 |
| | | 夕 | 116 | 70 | 88 | 880 | 1 | 3 | 3.5 | 11 | 293 |
| | | 計 | — | — | 317 | 3,166 | 2 | 7 | 4.5 | 15 | — |

※ 平日休日内訳：平日21日、休日10日

| 月 | 区分 | | 食数 | | | | 人員及び作業時間（日） | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) |
|-----|----|---|------------|------------|------------|----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|
| | | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | |
| | | | | | | | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | |
| 11月 | 平日 | 朝 | 224 | 108 | 197 | 3,941 | 1 | 5 | 2.0 | 10 | 788 |
| | | 昼 | 479 | 175 | 295 | 5,907 | 1 | 5 | 1.5 | 8 | 1,181 |
| | | 夕 | 240 | 101 | 188 | 3,757 | 1 | 5 | 3.5 | 18 | 751 |
| | | 計 | — | — | 680 | 13,605 | 3 | 15 | 7.0 | 35 | — |
| | 休日 | 朝 | 185 | 121 | 146 | 1,459 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 153 | 74 | 108 | 1,075 | 1 | 4 | 1.0 | 4 | 269 |
| | | 夕 | 173 | 79 | 107 | 1,066 | 1 | 3 | 3.5 | 11 | 355 |
| | | 計 | — | — | 361 | 3,600 | 2 | 7 | 4.5 | 15 | — |

※ 平日休日内訳：平日20日、休日10日

| 月 | 区分 | | 食数 | | | | 人員及び作業時間（日） | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) |
|-----|----|---|------------|------------|------------|----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|
| | | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | |
| | | | | | | | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | |
| 12月 | 平日 | 朝 | 216 | 95 | 198 | 3,555 | 1 | 5 | 2.0 | 10 | 711 |
| | | 昼 | 334 | 116 | 284 | 5,119 | 1 | 5 | 1.5 | 8 | 1,024 |
| | | 夕 | 242 | 55 | 186 | 3,351 | 1 | 5 | 3.5 | 18 | 670 |
| | | 計 | — | — | 668 | 12,025 | 3 | 15 | 7.0 | 35 | — |
| | 休日 | 朝 | 140 | 76 | 106 | 1,372 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 97 | 65 | 74 | 966 | 1 | 4 | 1.0 | 4 | 242 |
| | | 夕 | 96 | 60 | 74 | 961 | 1 | 3 | 3.5 | 11 | 320 |
| | | 計 | — | — | 254 | 3,299 | 2 | 7 | 4.5 | 15 | — |

※ 平日休日内訳：平日18日、休日13日

※1 食数は令和3年度の実績

※2 休日の朝食は部隊配食の為、作業は午後のみ。

※3 作業人員は現場責任者を含む。

| 月 | 区分 | 食数 | | | | 人員及び作業時間 (日) | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) | |
|----|----|------------|------------|------------|----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|-----|
| | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | | |
| | | | | | | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | | |
| 1月 | 平日 | 朝 | 245 | 115 | 205 | 3,285 | 1 | 5 | 2.0 | 10 | 657 |
| | | 昼 | 297 | 70 | 253 | 4,052 | 1 | 5 | 1.5 | 8 | 810 |
| | | 夕 | 259 | 79 | 191 | 3,052 | 1 | 5 | 3.5 | 18 | 610 |
| | | 計 | — | — | 649 | 10,389 | 3 | 15 | 7.0 | 35 | — |
| | 休日 | 朝 | 166 | 72 | 102 | 1,531 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 126 | 56 | 81 | 1,216 | 1 | 4 | 1.0 | 4 | 304 |
| | | 夕 | 113 | 57 | 75 | 1,124 | 1 | 3 | 3.5 | 11 | 375 |
| | | 計 | — | — | 258 | 3,871 | 2 | 7 | 4.5 | 15 | — |

※ 平日休日内訳：平日16日、休日15日

| 月 | 区分 | 食数 | | | | 人員及び作業時間 (日) | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) | |
|----|----|------------|------------|------------|----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|-------|
| | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | | |
| | | | | | | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | | |
| 2月 | 平日 | 朝 | 222 | 134 | 190 | 3,617 | 1 | 5 | 2.0 | 10 | 723 |
| | | 昼 | 332 | 119 | 276 | 5,251 | 1 | 5 | 1.5 | 8 | 1,050 |
| | | 夕 | 250 | 86 | 182 | 3,465 | 1 | 5 | 3.5 | 18 | 693 |
| | | 計 | — | — | 648 | 12,333 | 3 | 15 | 7.0 | 35 | — |
| | 休日 | 朝 | 142 | 94 | 122 | 1,098 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 115 | 58 | 79 | 713 | 1 | 4 | 1.0 | 4 | 178 |
| | | 夕 | 87 | 52 | 74 | 670 | 1 | 3 | 3.5 | 11 | 223 |
| | | 計 | — | — | 275 | 2,481 | 2 | 7 | 4.5 | 15 | — |

※ 平日休日内訳：平日19日、休日9日

| 月 | 区分 | 食数 | | | | 人員及び作業時間 (日) | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) | |
|----|----|------------|------------|------------|----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|-------|
| | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | | |
| | | | | | | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | | |
| 3月 | 平日 | 朝 | 215 | 170 | 194 | 4,266 | 1 | 5 | 2.0 | 10 | 853 |
| | | 昼 | 310 | 244 | 275 | 6,054 | 1 | 5 | 1.5 | 8 | 1,211 |
| | | 夕 | 223 | 86 | 186 | 4,081 | 1 | 5 | 3.5 | 18 | 816 |
| | | 計 | — | — | 655 | 14,401 | 3 | 15 | 7.0 | 35 | — |
| | 休日 | 朝 | 151 | 103 | 123 | 1,109 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 96 | 71 | 82 | 740 | 1 | 4 | 1.0 | 4 | 185 |
| | | 夕 | 114 | 63 | 80 | 722 | 1 | 3 | 3.5 | 11 | 241 |
| | | 計 | — | — | 285 | 2,571 | 2 | 7 | 4.5 | 15 | — |

※ 平日休日内訳：平日22日、休日9日

※1 食数は令和3年度の実績

※2 休日の朝食は部隊配食の為、作業は午後のみ。

※3 作業人員は現場責任者を含む。

| 月 | 区分 | | 食数 | | | | 人員及び作業時間（日） | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) |
|----|----|---|-----|-----|-----|----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|
| | | | 最大値 | 最小値 | 平均値 | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | |
| | | | | | | | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | |
| 4月 | 平日 | 朝 | 229 | 84 | 182 | 3,829 | 1 | 5 | 2.0 | 10 | 766 |
| | | 昼 | 343 | 62 | 251 | 5,273 | 1 | 5 | 1.5 | 8 | 1,055 |
| | | 夕 | 249 | 55 | 165 | 3,473 | 1 | 5 | 3.5 | 18 | 695 |
| | | 計 | — | — | 598 | 12,575 | 3 | 15 | 7.0 | 35 | — |
| | 休日 | 朝 | 223 | 89 | 125 | 1,124 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 89 | 58 | 70 | 631 | 1 | 4 | 1.0 | 4 | 158 |
| | | 夕 | 92 | 63 | 72 | 655 | 1 | 3 | 3.5 | 11 | 218 |
| | | 計 | — | — | 267 | 2,410 | 2 | 7 | 4.5 | 15 | — |

※ 平日休日内訳：平日21日、休日9日

| 月 | 区分 | | 食数 | | | | 人員及び作業時間（日） | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) |
|----|----|---|-----|-----|-----|----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|
| | | | 最大値 | 最小値 | 平均値 | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | |
| | | | | | | | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | |
| 5月 | 平日 | 朝 | 222 | 124 | 187 | 3,174 | 1 | 5 | 2.0 | 10 | 635 |
| | | 昼 | 510 | 169 | 267 | 4,545 | 1 | 5 | 1.5 | 8 | 909 |
| | | 夕 | 232 | 66 | 193 | 3,282 | 1 | 5 | 3.5 | 18 | 656 |
| | | 計 | — | — | 647 | 11,001 | 3 | 15 | 7.0 | 35 | — |
| | 休日 | 朝 | 216 | 79 | 114 | 1,591 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 129 | 60 | 84 | 1,170 | 1 | 4 | 1.0 | 4 | 293 |
| | | 夕 | 106 | 52 | 72 | 1,011 | 1 | 3 | 3.5 | 11 | 337 |
| | | 計 | — | — | 270 | 3,772 | 2 | 7 | 4.5 | 15 | — |

※ 平日休日内訳：平日17日、休日14日

| 月 | 区分 | | 食数 | | | | 人員及び作業時間（日） | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) |
|----|----|---|-----|-----|-----|----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|
| | | | 最大値 | 最小値 | 平均値 | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | |
| | | | | | | | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | |
| 6月 | 平日 | 朝 | 208 | 126 | 158 | 3,479 | 1 | 5 | 2.0 | 10 | 696 |
| | | 昼 | 371 | 195 | 250 | 5,505 | 1 | 5 | 1.5 | 8 | 1,101 |
| | | 夕 | 241 | 77 | 175 | 3,849 | 1 | 5 | 3.5 | 18 | 770 |
| | | 計 | — | — | 583 | 12,833 | 3 | 15 | 7.0 | 35 | — |
| | 休日 | 朝 | 177 | 82 | 111 | 884 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 168 | 63 | 80 | 637 | 1 | 4 | 1.0 | 4 | 159 |
| | | 夕 | 107 | 62 | 78 | 575 | 1 | 3 | 3.5 | 11 | 192 |
| | | 計 | — | — | 269 | 2,096 | 2 | 7 | 4.5 | 15 | — |

※ 平日休日内訳：平日22日、休日8日

※1 食数は令和4年度の実績

※2 休日の朝食は部隊配食の為、作業は午後のみ。

※3 作業人員は現場責任者を含む。

| 月 | 区分 | | 食数 | | | | 人員及び作業時間（日） | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) |
|----|----|---|------------|------------|------------|----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|
| | | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | |
| | | | | | | | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | |
| 7月 | 平日 | 朝 | 247 | 156 | 208 | 4,166 | 1 | 5 | 2.0 | 10 | 833 |
| | | 昼 | 506 | 165 | 294 | 5,878 | 1 | 5 | 1.5 | 8 | 1,176 |
| | | 夕 | 257 | 114 | 191 | 3,810 | 1 | 5 | 3.5 | 18 | 762 |
| | | 計 | — | — | 693 | 13,854 | 3 | 15 | 7.0 | 35 | — |
| | 休日 | 朝 | 287 | 126 | 167 | 1,835 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 465 | 65 | 134 | 1,470 | 1 | 4 | 1.0 | 4 | 368 |
| | | 夕 | 116 | 59 | 85 | 934 | 1 | 3 | 3.5 | 11 | 311 |
| 計 | — | — | 386 | 4,239 | 2 | 7 | 4.5 | 15 | — | | |

※ 平日休日内訳：平日20日、休日11日

| 月 | 区分 | | 食数 | | | | 人員及び作業時間（日） | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) |
|----|----|---|------------|------------|------------|----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|
| | | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | |
| | | | | | | | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | |
| 8月 | 平日 | 朝 | 302 | 185 | 234 | 3,737 | 1 | 5 | 2.0 | 10 | 747 |
| | | 昼 | 472 | 231 | 263 | 4,823 | 1 | 5 | 1.5 | 8 | 965 |
| | | 夕 | 425 | 105 | 236 | 3,773 | 1 | 5 | 3.5 | 18 | 755 |
| | | 計 | — | — | 733 | 12,333 | 3 | 15 | 7.0 | 35 | — |
| | 休日 | 朝 | 134 | 74 | 99 | 1,487 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 133 | 63 | 79 | 1,191 | 1 | 4 | 1.0 | 4 | 298 |
| | | 夕 | 129 | 62 | 76 | 1,144 | 1 | 3 | 3.5 | 11 | 381 |
| 計 | — | — | 254 | 3,822 | 2 | 7 | 4.5 | 15 | — | | |

※ 平日休日内訳：平日16日、休日15日

| 月 | 区分 | | 食数 | | | | 人員及び作業時間（日） | | | | 作業員 1人当 たり食 数 A÷B (食) |
|----|----|---|------------|------------|------------|----------------|-------------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------------------|
| | | | 最大値 (食) | 最小値 (食) | 平均値 (食) | 合計 A (食) | 部外委託業者 | | | | |
| | | | | | | | 現 場 責任者 (人) | 作業人員 B (人) | 1人当たりの 作業時間C (時) | 総作業時間 B×C (人・時) | |
| 9月 | 平日 | 朝 | 290 | 187 | 238 | 4,760 | 1 | 5 | 2.0 | 10 | 952 |
| | | 昼 | 571 | 248 | 332 | 6,649 | 1 | 5 | 1.5 | 8 | 1,330 |
| | | 夕 | 279 | 106 | 215 | 4,298 | 1 | 5 | 3.5 | 18 | 860 |
| | | 計 | — | — | 785 | 15,707 | 3 | 15 | 7.0 | 35 | — |
| | 休日 | 朝 | 132 | 89 | 105 | 1,054 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| | | 昼 | 116 | 67 | 90 | 896 | 1 | 4 | 1.0 | 4 | 224 |
| | | 夕 | 144 | 65 | 90 | 900 | 1 | 3 | 3.5 | 11 | 300 |
| 計 | — | — | 285 | 2,850 | 2 | 7 | 4.5 | 15 | — | | |

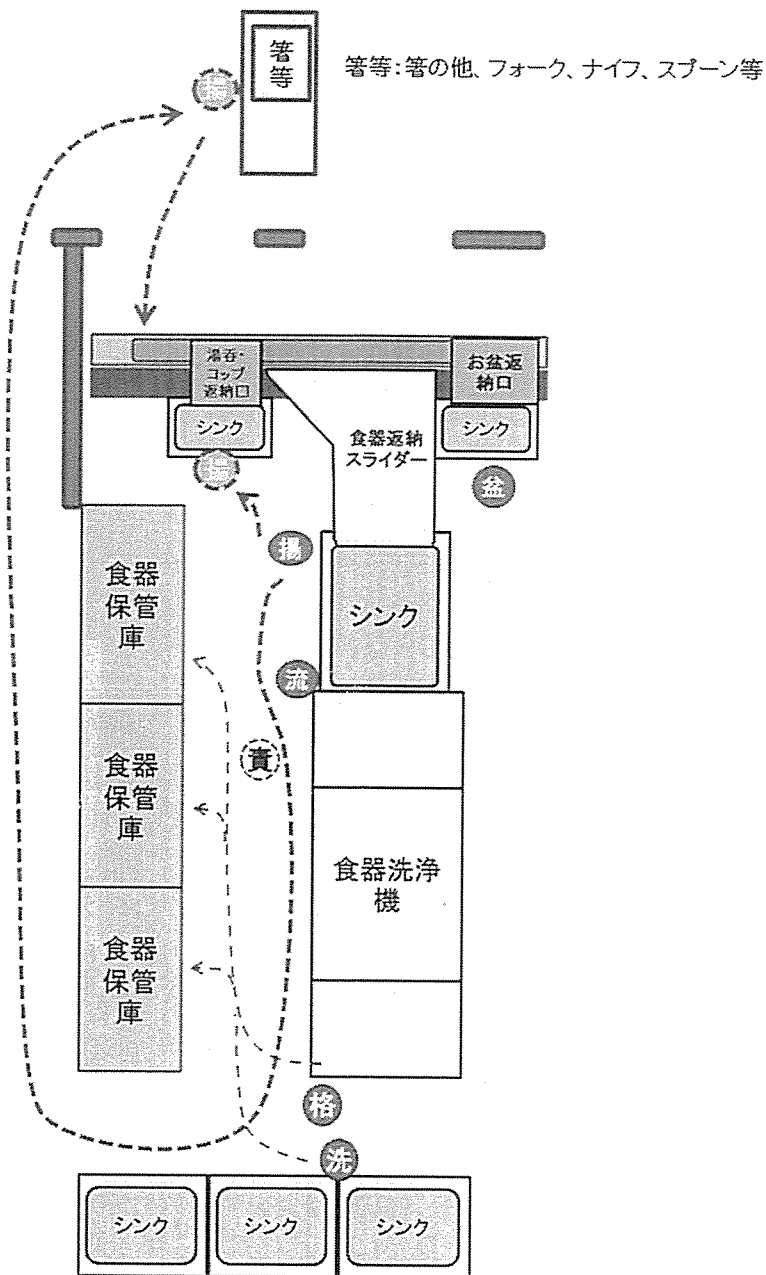
※ 平日休日内訳：平日20日、休日10日

※1 食数は令和4年度の実績

※2 休日の朝食は部隊配食の為、作業は午後のみ。

※3 作業人員は現場責任者を含む。

島松駐屯地隊員食堂における食器洗浄人員の配置（基準）



| 区分 | 主な任務等 | 配置人員 | | |
|--------------------|--------------------------------------|------|---|---|
| | | 朝 | 昼 | 夕 |
| 責 | 現場責任者：全般指示及び次の作業のいずれかを兼務可 | 1 | 1 | 1 |
| 盆 | トレーを洗浄する。 | 1 | 1 | 1 |
| 湯 | 洗浄する食器の仕分け、湯呑、コップ、箸等、幹部食堂で使用した食器類の回収 | 1 | 1 | 1 |
| 流 | 仕分けられた食器を食器洗浄機に流す | 1 | 1 | 1 |
| 格 | 洗浄が完了した食器をカゴに入れ食器消毒保管庫へ格納 | 1 | 1 | 1 |
| 洗 | 本文第3項第2号に該当する物で食洗器で洗う事の出来ない物の洗浄、格納 | 1 | 1 | 1 |
| 注：配置人員は現場責任者を含んだ人数 | | | | |

(食器洗浄及び清掃作業業務) 年間を通じて必要となる消耗品のリスト (基準)

| No | 使用区分 | 品名 | 備考 |
|----|-----------|---------------|--------------------|
| 1 | 作業従事者個人用 | マスク | |
| 2 | 作業従事者個人用 | 個人用被服 | 帽子・ユニフォーム・エプロン・履物等 |
| 3 | 作業従事者個人用 | 使い捨て手袋 | |
| 4 | 作業従事者個人用 | 爪ブラシ | |
| 5 | 食器洗浄用 | スポンジたわし | |
| 6 | 食器洗浄用 | タオル、布巾 | |
| 7 | 食器洗浄用 | 中性洗剤、弱アルカリ性洗剤 | |
| 8 | 食器洗浄用 | 油用食器洗剤 | |
| 9 | 食器洗浄用 | 除菌漂白剤 | |
| 10 | 食器洗浄器具洗浄用 | 食器洗浄機用洗剤 | |
| 11 | 卓上清掃用 | 消毒液 | 洗浄後消毒、食卓・卓上品・椅子消毒 |
| 12 | 卓上清掃用 | タオル、布巾 | |
| 13 | 卓上清掃用 | 洗濯用洗剤 | 卓上清掃用タオル、布巾用 |
| 14 | 食堂清掃用 | 水切り | |
| 15 | 食堂清掃用 | モップ | |
| 16 | 食堂清掃用 | 箒、塵取り | |
| 17 | 官民共用 | アルコール消毒液 | 厨房入口、トイレ等 |
| 18 | 官民共用 | 手洗い石鹼液 | 厨房入口、トイレ等 |
| 19 | 官民共用 | ペーパータオル | 厨房入口、トイレ等 |
| 20 | 官民共用 | トイレットペーパー | トイレ等 |

注1：17から20は官民共用となるため、作業従事者数を基準とし、官・民で要調整

役 務 完 了 届

分任契約担当官 殿

契 約 者

印

下記のとおり、役務が完了したのでお届けします。

記

1 役務名

食器洗浄及び清掃作業の部外委託

2 役務場所

島松駐屯地糧食班

3 実施期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

4 実働日数

(1) 平 日 : 日

(2) 休 日 : 日

5 完了届出年月日

令和 年 月 日